

12月定例会・議案など	2
委員会等活動報告	3
12月定例会・一般質問	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況	6～7
議員全員協議会、議員の行政視察など	8

平成29年10月5日から平成29年12月31日までの出来事を掲載しました。



タイトル：りんご園のフクロウ
撮影者：齊藤 勝仁

議 会 ト ピ ッ ク ス

弘前子ども議会が開催されました

平成29年12月26日(火)、第7回目となる弘前子ども議会が弘前市役所内にある議場で開催され、小学校は24校48名、中学校は17校51名が参加しました。

午前は小学校の部、午後は中学校の部に分かれて行われた子ども議会では、昨年度採択した「子ども宣言」を基にした各校の活動内容等を発表し、その後に質疑応答が行われました。

また、小中学校ともに「戦争のない未来に向かって、今、自分たちができること」をテーマに、自校でまとめてきたことを基にして話し合いが行われ、小学校では「話し合うことを大切にし、それぞれのよさを生かしながら、笑顔あふれる学校にしていきます」、中学校では「話し合うことを通してお互いのことを理解し、思いやりをもって行動します」とする今年度の「子ども宣言」を採択し、閉会しました。



活動報告をする小学校子ども議員



あいさつをする中学校議長団

平成29年第4回定例会

市長提出議案 43件

平成29年第4回定例会においては市長提出議案計43件について審議が行われました。以下に主な内容をご紹介します。

主な議案

○平成29年度弘前市一般会計補正予算(第6号)

新陳代謝等に伴う給料・職員手当等の追加に係る人件費のほか、歴史的建造物を有効活用した景観まちづくりを推進する歴史的風致形成建造物整備事業に係る経費などを計上するとともに、障害者総合支援法等関係事業などの追加に伴う補正をするものです。

また、弘前教会旧牧師館整備事業に係る継続費の追加、墓地公園整備事業などに係る繰越明許費の追加など、所要の予算措置を行うものです。

補正額 17億2472万円

○高岡の森弘前藩歴史館条例案

高岡の森弘前藩歴史館の設置及び管理運営に関して必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

※高岡の森弘前藩歴史館とは？

弘前藩を中心とした津軽の歴史、美術工芸等に関する資料の収集、保管、展示等を行って教育的配慮の下に市民の利用に供し、もって教育の振興及び文化の発展に寄与するための施設です。平成30年4月1日に開館します。

12月補正後の平成29年度予算

一般会計	809億5841万7千円
(12月補正額)	18億902万4千円
特別会計	467億1259万4千円
(12月補正額)	2176万4千円



市民中央広場に移設することになった
旧弘前市立図書館

議員発議 2件

意見書

○道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続及び雪寒事業の計画的推進を求める意見書 (抜粋)

国においては、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 一、道路整備に必要な予算の拡充を図ること。
- 一、道路財特法の規定に基づく補助率等の嵩上げ措置について、平成30年度以降も継続すること。
- 一、雪寒法に基づく雪寒五箇年計画の次期計画を作成し、除雪等に係る補助の特例措置を平成30年度以降も継続すること。

※意見書の提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣

○西十和田トンネル建設促進に関する意見書(要約)

国道102号は津軽と南部を結ぶ十和田湖経由の大動脈として、東北縦貫自動車道弘前線と八戸線の連絡道の役割を一部担うほか、十和田・八幡平圏域への観光ルートとして重要な役割を担う路線である。また、青森県南地域、秋田県北地域の山間部における災害時等の避難路としても非常に重要な役割も兼ね備えていながら、山岳区間5.1kmは毎年4カ月余り冬期閉鎖され、津軽と南部の物流の連絡が不便になるほか、冬期観光ルートプランニングや災害時等の避難経路確保におけるマイナス要因ともなっており、国土の均衡ある発展のためにも、西十和田トンネル(仮称)の早期建設を強く要望する。

※意見書の提出先

青森県知事、秋田県知事

請願 2件

- 米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願 …… 不採択
- 義務教育の公費拡充に関する請願 …… 不採択

陳情 2件

- 平成30年度私立幼稚園助成に関する陳情書
 - 若い人も高齢者も安心できる年金を求める意見書採択の陳情
- ※陳情書は議員に参考配付しました。

一般質問

質問・答弁の要約を掲載いたします。
※敬称略。()は所属会派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



工藤 光志
(自民・公明・憲政)

次期市長選について

問 市長の決意を問う。

答 若い人材が育ってきたこともあり、そろそろ引き際かと考えたことも正直あったが、中核病院の整備問題が浮かび上がり、子どもたちの未来に影響を及ぼすこの問題に道筋をつけずに市長の職を終えることはできない、との思いに至った。私は、再び原点に立ち返って、市民との出会いを大切に市民に寄り添い、声

なき声に耳を傾けて、市民それぞれの幸せを基点に、豊かな心を持てるような質の高い市民生活が送れる街づくりを進めていかなければならない、と強く思っている。短命からの脱却に向けた、中核病院を中心とした地域包括ケアシステムの構築を進めるとともに、市民の幸せを支える市政に向け、残りの人生をかけて取り組む強い覚悟で、平成30年4月の市長選挙に出馬することを決意する。



一戸 兼一
(弘新会)

葛西市政を問う

問 中期財政計画は、一般会計だけでなく企業会計、特別会計も必要である。また、暮らしに直結する予算の確保は。

答 中期財政計画は、一般会計ベースでの推計だが、市民にわかりやすく伝えられるような財政公表をしていきたいと考えている。今後とも限られた財源の中で市民にとって必要な施策を持続的に実施するため、健全財政の堅持に努めていく。

問 地方創生事業等、中央事業者への丸投げ発注について問う。

答 当市では、市内本店業者では技術的に施工できない工事や市内本店または支店等が取り扱っていない物品の購入、地元業者にはない人的ネットワークや豊富な企画力・情報発信力、専門的かつ高度な知識を必要とする業務委託などを除き、原則として、市内本店または支店等の事業者に発注することとしている。



尾崎 寿一
(自民・公明・憲政)

アップロード整備事業の進捗状況について

問 現在の進捗状況は。

答 平成29年度末の事業費ベースでの進捗率は約48%を見込んでいる。今後は、大和沢川を横断する箇所での道路線形が変更になったことから、新たに必要となる用地取得や橋梁新設、路面改良などを行い、平成34年度に完成予定。

について

問 発生原因と今後の市の対応は。

答 職員の認識の甘さとチェック体制の不備があったと考える。現在、庁内に「弘前市公共施設石綿対策推進本部」を設置し、再発防止に向けた仕組みの構築に着手した。

- 〈その他の質問項目〉
- 岩木山観光の推進について
- 弘前市教育自立圏の構築について

青葉団地市営住宅における石綿問題

青葉団地市営住宅におけるアスベスト対策について

問 今回の問題発生の経緯と市の対策は。

答 建設当時の竣工図面に「石綿セメントパイプ」、「石綿スタイロパネル」の記載を確認した。また、給排水管の継手部分に係る保温材にも石綿の使用がわかった。図面上での確認後、石綿分析業者への調査依頼、設計者及び施工者へ解体工事の際の状況確認、弘前労働基準監督署

や県など行政機関への報告を行い、団地入居者や近隣住民へ説明会を開催した。

問 この問題に対し、市長は陳謝すべきと思うがその見解は。

答 入居者の皆様、周辺住民の皆様、市民の皆様に対して、大変なご心配とご不安を与えたことを深くお詫びする。

- 〈その他の質問項目〉
- 職員の時間外勤務手当について
- 景観まちづくり刷新支援事業について

委員会等活動報告

厚生常任委員会

市体育協会とのスポーツ振興懇談会

10月24日(火)

- ①体育施設合同視察
はるか夢球場
- ②スポーツ振興懇談会(ラグリー)
 - ・体育施設の利用状況について
 - ・主な大会等の開催状況について
 - ・平成30年度弘前市への要望について

保育研究会役員との懇談会

10月27日(金)

弘前プラザホテル
①弘前市における保育業界の現状と課題

医師会役員との懇談会

11月1日(水)

弘前市医師会館
①最近の医療情勢について



医師会役員との懇談会の様子



伏見 秀人 (弘新会)

「ふるさと弘前の医療・福祉のあり方に関する市民会議」と市立病院統廃合等の状況について

問 市立病院を残し、核とすると表明するに至った経緯は。
答 未だに地域医療に対する明確なビジョンが示されず、市民の健康を基点とした議論がなされていない。市民会議の意見や有識者の助言を踏まえ、市が整備運営の主体となることが最善であるとの



木村 隆洋 (自民・公明・憲政)

ご当地ナンバープレート導入について

問 これまでの経緯と今後のスケジュールについて伺う。
答 地域の活性化にも寄与することから、「弘前」ナンバーの導入を目指し、去る11月15日に県知事に対し、導入意向の要望をした。今後、市民に対し、アンケート調査を実施し、平成30年3月までに正式導入の申込みをする。その後、国の有識者審査会で審査が行われ、平成32



石田 久 (日本共産党)

国民健康保険の県単位化について

問 保険料はどうなる。
答 改定した保険料率を平成34年度まで変更せず、政策的繰入1.8億円及び料率の改定効果により累積赤字解消を目指す。
介護、地域包括ケアについて
問 総合事業への移行の状況は。
答 総合事業のサービスのみ利用の場合でも要支援認定を更新することとし、通所、訪問サービスのみの場合は基本チェ



野村 太郎 (自民・公明・憲政)

弘前城本丸石垣修理事業について

問 これまでの成果について。
答 石垣の解体工事は、平成28年度から平成30年度の3カ年の予定で概ね計画通り進んでおり、石垣修理全体の完成は、平成35年度末を目指している。石垣修理事業は、石垣修理そのものを一つの観光資源と捉え、天守の地切式・曳初式など工事過程の要所での式典をはじめ、普段立ち入ることができない内濠の開放など



外崎 勝康 (自民・公明・憲政)

高齢運転者の安全確保について

問 お出かけシニアバスの利用状況は。
答 高齢者の市内路線バス等の利用時に運賃割引が受けられる本事業は、今年度は149名が利用し好評なため、運転免許を自主返納された方に優遇策を設けるなど、まちなかの賑わい創出につなげる。
学校のトイレについて
問 学校間で格差を縮める解消策は。
答 便器の洋式化が必要な学校は13校で

立場で今後の協議に臨む。
家庭ごみの収集ルールと指定ごみ袋等について
問 指定ごみ袋導入決定後の住民の声は。
答 意見交換会等で出された意見の中で、指定袋制度導入により懸念される不法投棄の増加への対応については、現在も適正排出の指導や不法投棄・不適正排出防止キャンペーンを実施しており、今後もこのような取り組みを継続していく。

年度より交付開始となる見込みである。「弘前」ナンバーの導入については、市内の経済団体など多くの市民から期待が大きいものと認識しており、実現に向けて県や国と調整しながら着実に進めたい。
<その他の質問項目>
○教育行政について
○弘前圏域定住自立圏について
○市民中央広場整備について

ックリストで事業対象者に該当すればよく、訪問看護サービス等が必要な場合は、要支援認定が必要で、地域包括支援センターが適切に対応しているところである。
弘前市立病院等の今後について
問 今後の方向性は。
答 市立病院の診療、救急体制や健全な経営の維持も重要な責務であり、二次救急輪番体制の維持を含め、地域の医療体制を守っていく。

公開型工事を進めてきた。さらに、先人の工法を体験できる天守曳屋、石曳き、解体石垣番号付けなども行った。事業着手以降、有料区域の入園者が大幅に増加し、石垣修理前の平成25年度は約33万8千人であったが、平成29年度は約42万7千人で観光面でも大きな効果があった。今後も市民や観光客に工事への理解と文化財の継承を身近に感じてもらえる石垣修理事業を進めていく。

比較的軽微な改修でもトイレ環境は向上することから、格差を少しでも縮めるよう早急に計画を策定し整備に努める。
ドクターカーについて
問 出動件数を示せ。
答 平成27年は1件、28年は2件、29年は1月から10月までで21件である。
<その他の質問項目>
○コワーキング、シェアオフィス
○シティプロモーション



佐藤 哲 (弘新会)

弘前市立学校図書館について

問 整備事業実施計画を問う。
答 学校図書館の蔵書は古すぎる、との指摘を解決するため、教育委員会では学校図書館の整備構想を策定した。各学校で新たな蔵書を購入し、バランスのとれた図書資料の構成を目指して作業を進めている。蔵書の整理後は、電算化によるデータベース化、学校間のネットワーク化も視野に入れ整備の検討をしたい。



今泉 昌一 (無所属クラブ)

教育行政について

問 ICT活用教育チャレンジプロジェクトについて。
答 4月下旬からモデル校の教員を対象とした研修に着手し、7月からはタブレット型端末を使った授業改善に取り組んでいる。ICTを日常的に活用することで、「よくわかる授業づくり」を推進し、児童生徒の学習意欲や学力の定着、向上を目指して、実践を続けていきたい。

プロ野球1軍戦誘致等について

問 今後について問う。
答 平成30年度以降も継続して開催していくことは勿論だが、セ・リーグの試合もはるか夢球場で開催し、更に市民の皆様喜んでほしいとの思いで多方面から球団へ交渉を続けている。
弘前市が推進するグルメについて
問 白神酵母・さくら酵母等をブランド化するメリットは。



松橋 武史 (弘新会)

生産量確保のための農地整備について

問 国の指定を受けられない小規模農地補修に対する市の対応は。
答 農業用排水施設等の整備の補助率を10%以内から本年度「50%以内」に変更し受益者負担を軽減。営農活動に支障を来さないようサポートしていく。
認定こども園並びに保育園のICT化と保育の質向上対策について
問 ICT化による改善点と保育士の



蒔苗 博英 (自民・公明・憲政)

冬期間の土のグラウンド施設について
問 児童生徒の利用状況と改善策を問う。
答 市が所有する屋内グラウンド施設は3施設で、裾野地区の施設の予約は、地元団体が他地域の団体よりも1カ月早く可能だが、地元団体が利用を独占せず他地域からの利用も可能。このため予約が過熱しており、今回実施したアンケートの結果を踏まえ、予約の受付方法を検討し、現存施設を有効に活用していきたい。

成人歯科検診について

問 30歳節目歯科検診について。
答 より若い世代での歯科検診及び指導が必要であることが明らかになったことから、平成26年度より市独自の取り組みとして30歳の節目歯科検診を実施した。今後も若い世代への取り組みを強化するため、歯科医師会と連携しながら、生活習慣病予防対策と併せて歯科口腔保健対策に意を用いていく。

答 当市由来の酵母のブランド化推進により、発酵食品分野の地場商品開発、魅力向上が図られ、市の食産業振興に繋がる。引き続き各社と連携し認知度向上に努める。
問 白神めぐみ寿司の最終目的は。
答 これまでの課題を踏まえ、市民が来やすい、分かりやすい、そして食べやすい白神めぐみ寿司の構築を検討している。引き続きPRなどの支援に努める。

キャリアアップに対する市の取り組みは。
答 市内保育園等66カ所のうち、ICT化推進事業を希望した39カ所で活用している。システムの導入により、業務スピードが向上し、事務作業の負担が減ることで、保育士がより多くの時間を子どもと接することが可能となる。また、保育士等のキャリアアップの仕組みの構築を支援するために、市独自の支援策などの事業実施を検討している。

平成29年第4回定例会日程 (22日間) ○傍聴者の数：延べ67人

Table with 4 columns: Date, Session Name, Content, and Other Info. Includes dates from 11/24 to 12/15 and session types like 'General Meeting' and 'Committee Meeting'.

平成29年は延べ289人が傍聴しました。日程をご確認の上、お気軽にお越しください。



掲載内容は一般質問の一部です。正確には会議録をご参照ください。会議録は、市立弘前図書館・市役所などで閲覧できます。また、弘前市議会ホームページの会議録検索システムでもご覧いただけます。一般質問の写真は、平成27年12月以降に撮影した写真を使用しています。



栗形 昭一
(無所属クラブ)

市のアスベスト(石綿)対策と青葉団地市営住宅解体工事などについて

問 石綿が含まれていたにもかかわらず対策が行われなかった原因を示せ。

答 平成17年度に市営住宅の住戸内部で石綿が含まれた天井吹き付け材が使用されていないか調査し、青葉団地にはないことを確認したが、職員の認識の甘さ、チェック体制の不備により、ほかの建設資材に石綿が使用されていないか十分に

確認しないまま解体工事を発注した。公共交通に対する市の考え方と施策について

問 弘南鉄道大鰐線へ支援はどこまでか。

答 大鰐線は年間46万5千人が利用する重要な交通幹線と捉えており、存続させていかなければならない。施設の維持・管理計画や、なくなった場合の社会的影響等を比較した上で、存続させていくための具体的な支援のあり方を判断する。



石岡 千鶴子
(無所属)

「弘前市駅前住宅」について

問 家賃等の滞納状況と対応について。

答 所得に応じた家賃の市営住宅とは異なり、部屋の間取りによる固定の家賃となっている。入居戸数は94世帯。滞納世帯は21世帯、総滞納月数は389月であり、最も高額な滞納者は滞納月数142月で、滞納額は638万円となっている。今後の対応として、納付意識が希薄な悪質滞納者については、住宅の明渡し請求や

法的手続きを視野に入れ、対応を十分に検討していく。

問 自治会組織、共益費に関する市の考え方について。

答 共益費については自治会が徴収し、運営している。自治会の運営については、自治会から総会への出席依頼や共益費に関する相談があった場合は、アドバイザーという立場に関わるなど、注視していきたい。



鶴ヶ谷 慶市
(自民・公明・憲政)

高岡の森弘前藩歴史館について

問 施設管理及び寄贈見込み等を問う。

答 平成30年4月からの管理運営は、直営で行い、学芸員2名が資料を保存し、弘前藩四代藩主津軽信政の事績と武家文化等を紹介する。市立博物館と連携し、共通券を販売して両館の利用促進も図る。長年にわたって資料の保存と活用を図ってこられた高照神社文化財維持保存会後援会の方、宝物殿の解説業務をされた方

に敬意を表するとともに、歴史館オープン後も宝物の管理と解説についてご教示いただき、業務に活かしていきたい。

宝物の寄贈と寄託については、高照神社所蔵資料約5,100点のうち3,290点が寄贈されることとなり、残り約1,810点の資料の寄託手続きを進めていく。

〈その他の質問項目〉
○小中学校の樹木等管理
○ふるさと納税
○ごみ置き場

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。欠は欠席、-は採決に加わらなかったもの。議長(下山文雄)は採決に加わっていません。※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

Table with columns for proposal names and 15 council members (Iwano, Yamano, etc.) with symbols for approval status.



千葉 浩規
(日本共産党)

市立小中学校の保健室への冷房設備の設置について

問 大変な猛暑となった今年7月の熱中症と思われる症状による保健室の利用状況等について。熱中症対策としての保健室への冷房設備の設置について。

答 今年度、4月から10月までの間、市立小中学校全体で、熱中症で児童生徒が保健室を利用した件数は、小学校198件、中学校201件の計399件。うち小学校3件、

中学校6件では医療機関も受診した。学校の保健室は熱中症と思われる症状の児童生徒等が休息を取り、体調の回復をはかる場でもあるので、小中学校の保健室に冷房設備の設置が必要と考え、現在、具体的に検討を進めている。

〈その他の質問項目〉
○家庭系ごみ指定袋制度の導入について
○英語の教科化について
○市内路線バスの運行について



加藤 とし子
(弘前市民クラブ)

認知症施策について

問 認知症サポーター養成、徘徊模擬訓練の取り組み状況、認知症初期集中支援チームの設置について問う。

答 認知症サポーター養成講座は一般住民や大学の学生等に対し、今年度は11月までに31回開催、676人を養成し、認知症徘徊模擬訓練は3地区で開催、町会役員や民生委員等、約100名が参加した。また、認知症の人が住み慣れた地域で自

分らしく暮らし続けることができるよう、認知症サポート医や医療、介護の専門職で構成する認知症初期集中支援チームを平成29年12月に設置するなど、今後も効果的な認知症施策の推進に努める。〈その他の質問項目〉
○教員の働き方改革
○自治体の人手不足の取り組み
○市立病院統合問題その後の状況
○防災対策
○事業系ごみの減量化・資源化

弘前市議会ホームページ http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html

- 本会議、予算決算常任委員会の様子をインターネットによるライブ中継を行っています。また、録画中継は、会議終了後、原則7日でご覧いただけます。○平成18年第1回臨時会からの本会議の会議録が閲覧できます。また、平成24年9月定例会以降の会議録では映像と会議録が連動したものが閲覧できます。

弘前市議会 インターネット中継

弘前市議会 会議録

検索



議会を傍聴 しませんか

議会(本会議、委員会など)は原則、どなたでも傍聴できます。

市役所前川本館4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

Table with columns for council members and rows for various proposals, showing attendance symbols.

平成29年第4回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、承認、可決となりました。

市長提出議案: 43件

予算関係: 15件、条例関係: 18件

その他: 10件

議員発議: 2件

平成30年第1回定例会日程(予定)

(2月9日(金)) 議会運営委員会 会期日程等の協議
2月16日(金) 開会日(本会議) 開会、会期の決定、提案理由の説明
3月14日(水) 閉会日(本会議) 各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会
※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

定例会の一般質問のラジオ放送

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送もしています。FMアップルウェーブ(周波数78.8メガヘルツ)で、一般質問の様子を当日午後8時から放送します。※緊急時、災害時には変更される場合も有り

国立病院機構弘前病院と弘前市立病院 統合問題について議員全員協議会開催



昨年、県から提案された国立病院機構弘前病院と弘前市立病院統合の問題について、平成29年12月15日(金)本会議閉会后、議員全員協議会が開催され、市長より、これまでの経緯と今後の方針が説明されました。

議員からは「弘前大学や他市町村との連携は上手くいくのか」「財源は」「医師の確保は大丈夫か」などの質疑が相次ぎ、2時間を超す議論が展開されました。

お く や み



柳田誠逸議員が平成29年12月21日ご逝去されました。71歳でした。柳田氏は、昭和62年4月旧弘前市議会議員として初当選、同年5月就任以来、連続8期31年間にわたり在職し、地方自治の発展と地域住民の福祉の向上に多大な貢献をされました。

今期は会派弘新会、議会運営委員会、厚生常任委員会に所属していました。

「ひろさき市議会だより」について、ご意見・ご感想などがありましたら、今後の参考にさせていただきますのでTEL・ファクス・メールなどでお気軽にご連絡ください。

発行／弘前市議会 編集／ひろさき市議会だより編集特別委員会
〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 ☎ 35-1121
フックス 35-3005 Eメール gikai@city.hirosaki.lg.jp

会 派 一 般 行 政 視 察

無所属クラブ

弘前市民クラブ(高谷友視)

11月6日(月)～9日(木)

- ①静岡県浜松市
 - はままつスタートアップ(創業支援事業)について
- ②三重県四日市市
 - 議会改革について
- ③兵庫県芦屋市
 - 屋外広告物条例・市民マナー条例について

日本共産党

11月12日(日)～13日(月)

- ①山形県鶴岡市
 - 一般廃棄物実施計画について



芦屋市役所にて



鶴岡市リサイクルプラザ「くるりん館」にて

委 員 会 行 政 視 察

建設常任委員会

10月17日(火)～20日(金)

- ①徳島県小松島市
 - 地域公共交通網形成計画について
- ②香川県坂出市
 - 一般廃棄物の減量対策について
- ③香川県高松市
 - 市立美術館について

経済文教常任委員会

10月23日(月)～26日(木)

- ①滋賀県近江八幡市
 - 児童生徒参加型のトイレ改修について
- ②兵庫県豊岡市
 - 着地型観光の取り組みについて
- ③京都府福知山市
 - 有害鳥獣処理について

表紙の写真大募集!!



◎テーマ 弘前市内で撮影された写真(風景・まつり・イベントなど)

◎規格 デジタル写真データ (JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ)

◎応募資格 弘前市に在住・在勤・在学の方

◎応募方法

写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参。
※メールの場合は、件名に「だより表紙写真」と入力してください。

◎締め切り

第52号(平成30年6月発行)の締め切りは平成30年4月10日(火)です。
また、次号以降の表紙写真についても順次募集いたします。

◎応募上の注意

応募写真に個人を特定できるような人物(第三者)が写っているとき、または、撮影した対象物が個人の所有物である場合は、応募者の責任で人物(被写体)、または、所有者の承諾を得てください。(本市議会では第三者からの著作権侵害、肖像権侵害等の請求を一切受け付けません。)

【詳しくはホームページ、または議会事務局へお問い合わせください。】